

様式第二号の八（第八条の四の五関係）  
(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和 7 年 6 月 30 日	
奈良県知事 殿	
提出者	
住 所 北葛城郡広陵町萱野 4 6 0	
氏 名 奈良県第二浄化センター 所 長 川端 伸幸	
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 0 7 4 5 - 5 6 - 3 4 0 0	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	奈良県流域下水道センター 第二浄化センター
事業場の所在地	奈良県北葛城郡広陵町萱野 4 6 0
計画期間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	3 6 水道業
② 事業の規模	計画処理人口 3 7 3 , 5 8 4 人
③ 従業員数	5 0 人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	流入下水→濃縮→脱水(中間処理) └─→ 陸上埋立処分(最終処分) └─→ セメント資源化(再生利用)

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

奈良県庁下水道マネジメント課



奈良県流域下水道センター所長（廃棄物処理統括責任者）



奈良県流域下水道センター業務課長（産業廃棄物管理担当課長）



奈良県流域下水道センター第二浄化センター所長（産業廃棄物管理責任者）

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	汚 泥	—
	排 出 量	263,051 t	— t
	(これまでに実施した取組)		
	汚泥のセメント資源化（再生利用）		
②計画	【目標】		
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	汚 泥	—
	排 出 量	240,937 t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
	汚泥のセメント資源化（再生利用）		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	汚泥	—
	自ら再生利用を行った 産 業 廃 棄 物 の 量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
	—		
②計画	【目標】		
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	汚泥	—
	自ら再生利用を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
	—		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	汚泥	—
	自ら熱回収を行った 産 業 廃 棄 物 の 量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した 産 業 廃 棄 物 の 量	232, 683 t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	汚泥	—
	自ら熱回収を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する 産 業 廃 棄 物 の 量	206, 261 t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
	—		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
	—		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
	—		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	—
	全処理委託量	30,368 t	— t
	優良認定処理業者への処理委託量	12,291 t	— t
	再生利用業者への処理委託量	18,077 t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
	汚泥のセメント資源化（再生利用）		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	—
	全処理委託量	34,676 t	— t
	優良認定処理業者への 処理委託量	14,776 t	— t
	再生利用業者への 処理委託量	19,900 t	— t
	認定熱回収業者への 処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
	汚泥のセメント資源化（再生利用）		
※事務処理欄			